

<キルトスタンド パーツ説明>

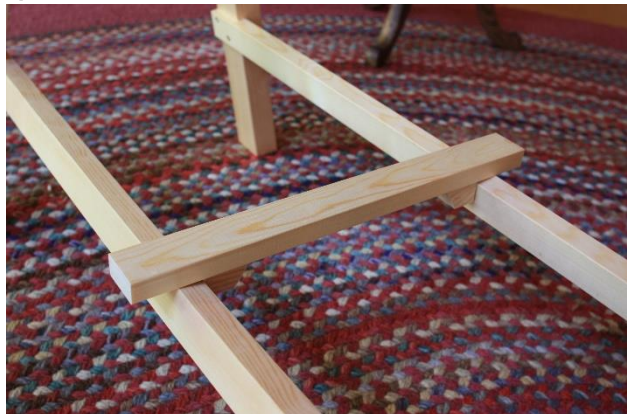


※1 パーツ部材がすべて梱包されているかご確認ください。

※2 写真にはありませんが、ロールバーには生地を押さえるための押さえ棒が2本付いています。

<組み立て方>

①ストッパーをスタンドの下部にセットします。



②ロールバーの長さで両サイドにスタンドを置きます。



③手前のスタンドのくぼみにロールバーを渡し
スタンドのくぼみにある穴と
ロールバーの穴を合わせ上からペグを差し込みます。
(両サイド共)

④次に奥のスタンドのくぼみに
スペーサーを挟み込みます。



⑤スペーサーの穴とスタンドの横にある穴を
合わせてペグを横から差し込みます。

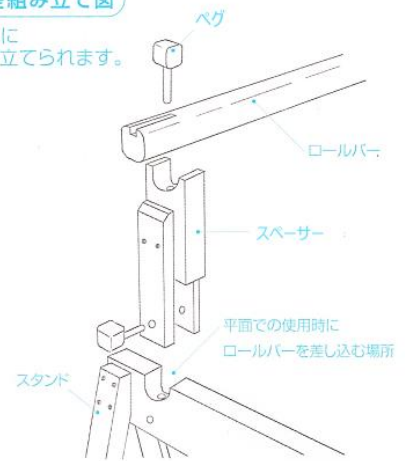


⑥ ③と同じように⑤で取り付けしたスペーサーのくぼみにもう1本のロールバーを渡し
くぼみにある穴とロールバーの穴を合わせ、上からペグを差し込みます。(両サイド共)



段差組み立て図

簡単に
組み立てられます。



これで キルトスタンドの組み立ては終わりです。
このキルトスタンドの特徴は、ひとりで作業をするとき
このように段差があるので大変キルトが刺しやすいことです。

↓もし、お二人でキルトをするときなどは、
スペーサーを使わないでフラットにすると両方から作業できます。



このあと制作の工程に入ります。
ぜひ皆さまのそれぞれの方法で楽しくご利用ください。

<作業ヒント>



☆ロールバーには生地押え用の溝があります。

ロールバーに作成予定のキルティング生地を巻き込むときは
一度、作品外の布地（ロールバー用の布）をこの溝に置き

※2で説明してあります付属の押さえ棒を上からはめ込んで
からキルティング生地の縫い代部分を
マチ針や仕付け糸で留めてから巻き込み始めると良いでしょう。

巻き込みながらロールバーの穴が上に来るよう、ちょうどいいテンションを見つけたら
ペグを上から差し込んでください。

※写真はロールバー用の布を使わず直接出来上がりの作品を巻いています。



☆上記写真のような 布ベルト(4cm~5cm 幅 20cm~30cm 丈の布)

も同時に 6本から 8本用意していただき、一方を付属のテンションバーに輪にして取り付けます。

テンションバーをペグより外側に置いた状態で

布ベルトの端をキルティング生地にマチ針などで留めテンションをかけます。